

コジェネレーション設備の導入(E016)

【プロジェクト概要】

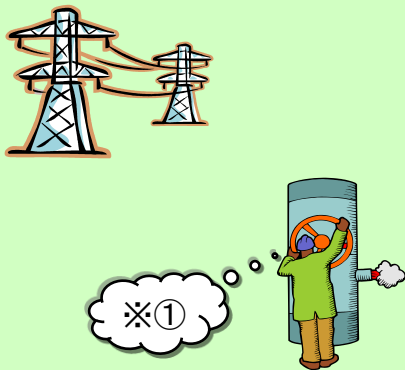
コジェネレーション設備を利用して、熱及び電力の供給を行なうことによって、従来の熱供給ボイラーに使用されていた化石燃料、もしくは系統電力の消費量を削減するプロジェクト

【プロジェクトの適格性基準】

- 条件1. コジェネレーションの導入を行い、既存ボイラーの置き換えを行うこと
- 条件2. コジェネレーションで生産した蒸気または温水及び電力は、自家消費されること
- 条件3. プロジェクトの採算性がない、又は他の選択肢と比べて採算性が低いこと

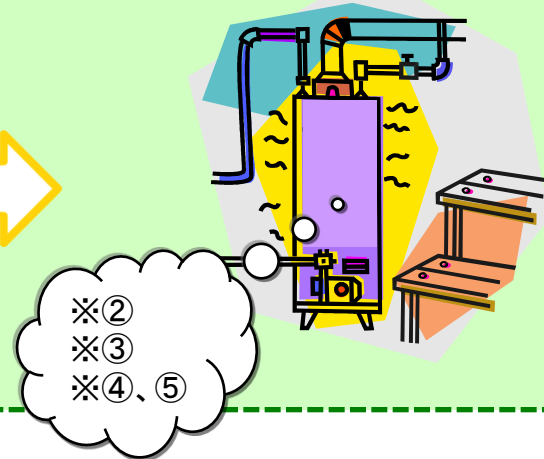
排出削減量の算定で考慮する範囲

＜既存ボイラー設備・系統電力＞



更新

＜更新後のコジェネレーション設備＞



※【排出削減量算定のために必要なモニタリング項目】

- ① 代替されるボイラーの熱効率
- ② 更新したコジェネレーション設備の熱効率
- ③ コジェネレーション設備における化石燃料の消費量
- ④ コジェネレーション設備によって供給される蒸気・熱の純量
- ⑤ コジェネレーション設備によって供給される電力の使用量